

十全

これからの健康・医療を考える情報誌

2025
AUTUMN
VOL.

JUZEN

74



京都ならびがおか病院では、患者様のこころの声に耳を傾け、その人らしい回復をサポートするため、心理師がチーム医療の一員として活動しています。外来・入院を問わず、**カウンセリング**や**心理検査**を通じて患者様のこころと向き合い、最善のサポートを多角的に提供しています。

特に病棟では半年に一度、**全員に認知機能検査**を受けていただいています。認知機能の変化は、こころの不調のサインとして現れることもあります。こころの状態の変化を丁寧に把握することで、より質の高い治療へと繋げています。また私たちは患者様への支援だけでなく、**職員のストレスチェック**業務も担い、**病院全体が健康**であるよう努めています。

医師や看護師をはじめとする多職種と密に連携し、患者様と地域の皆様のこころの健康を守る「伴走者」として、私たちはこれからも寄り添い続けます。



『こころの伴走者』 公認心理師のお仕事

～京都ならびがおか病院の公認心理師があなたのこころに寄り添います～

カウンセリング

カウンセリングとは心理師と行うこころの作業です。お一人では悩みすぎて苦しいことも、心理師が伴走者として共に考え、より良い方向へ向かえるようお手伝いをすることです。

カウンセリングは主治医の指示があった患者様に対して実施しています。時間は30分間で、1対1の個人面接でお会いしています。

患者様は中学生から高齢者までいらっしゃいます。お仕事のことやご家庭のこと、学校のことや、ご自身のお身体のことなど相談内容は様々です。

また依存症(窃盗症・アルコール依存症・ギャンブル依存症など)の治療を目的としたプログラムもあります。

1ヵ月に30件以上実施しています。



患者様お一人おひとりのペースを尊重しながら、こころの距離を大切に、安心して話せる時間をつくります。

心理検査



患者様の心理的な問題を引き起こしている原因やパーソナリティ、認知機能、環境の現状を理解するために、様々な種類の心理検査を行っています。この結果を患者様や治療関係者に還元し、援助や介入を行っていく手立てとしています。

患者様がこころの健康状態の回復・変化があったかどうかを明らかにするために、期間を置いてから再び同じ心理検査を受検していただくこともあります。1ヵ月に100件以上実施しています。

心理検査は、こころの健康状態をより深く知るための大切な一歩です。
患者様の状態を客観的に理解し、より良い治療へと繋がります。

医療観察法に基づく指定通院医療機関としての取り組み

京都ならびがおか病院は、「心神喪失者等医療観察法」に基づく指定通院医療機関としての役割を担っています。この法律は、心神喪失などの状態で重大な犯罪行為のあった方に対して適切な医療を提供し、社会復帰を促すことを目的としています。

当院では、京都保護観察所からの依頼を受けた患者様に対して、通院治療のフォローアップを行います。

精神科医・看護師・精神保健福祉士・公認心理師などの多職種チームが連携し、次のような取り組みを行います。

精神症状の安定化

継続的な外来診療を通して精神症状を安定させ、再発を防ぎます。

社会生活技能の向上

服薬管理や生活リズムの調整、就労に向けた支援など、社会生活を送るうえで必要なスキルを身につけるお手伝いをします。

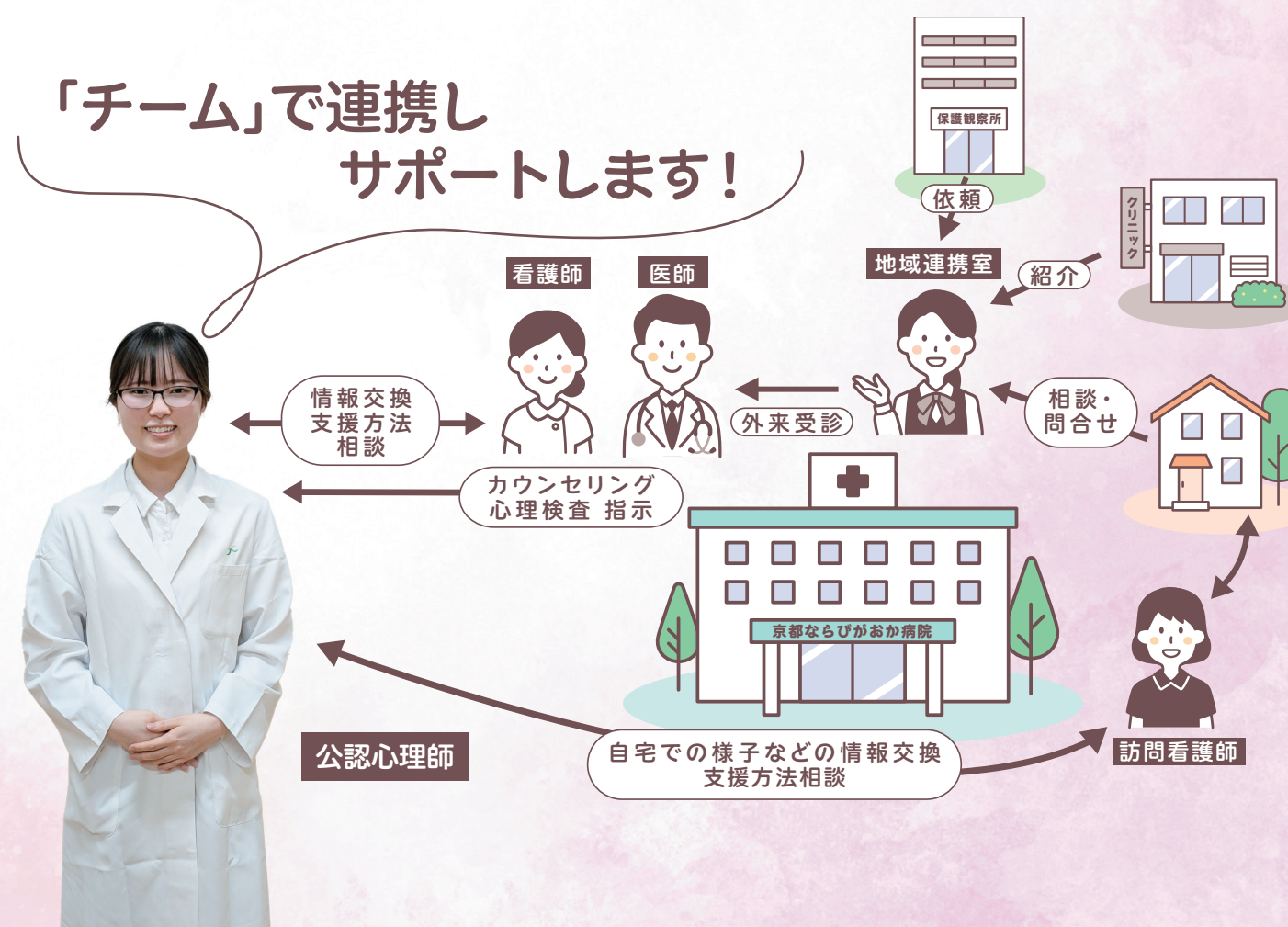
社会とのつながり

ご本人だけでなく、ご家族や関係機関と連携し、地域の中で安心して生活できるよう支援します。



この取り組みは、対象者の方々が安心して地域で生活を送れるようにし、再犯を防止することで安全な社会づくりにも貢献するものです。

「チーム」で連携し サポートします！



お口の健康は
体の健康口腔ケア（オーラルヘルスケア）とは
口腔機能の維持・管理・向上を
計ること

京都東山老年サナトリウム 歯科医師 久世由賀



こんにちは。今回は、お口の健康が全身の病氣と深く関わっていることをお話ししました。

今回は、お子さまから大人まで、年齢を重ねるごとに変化するお口の環境に合わせた「口腔ケア」の重要性について、ライフステージ別に解説します。

それぞれの時期に最適なケアを知り、生涯にわたってご自身の歯を守るためのヒントを見つけていきましょう。



ライフステージ別の口腔ケア

出生後から乳児期までの口腔ケア

出生後1年間の発育・発達は目まぐるしく、たった1年間で体重は3倍に発育します。それを支える**母乳・摂食機能は大変重要なこと**です。

乳児期には、物質の感覚特性性を口で楽しむ**口腔探索活動**が始まり、この探索活動により生じた物質世界への興味、味が外界世界を知り、運動機能発達の原因力となり歩行運動へと導きます。

基本的に無歯期の口腔ケアは必要ありませんが、指しゃぶり、物しゃぶりによる唾液分泌の促進と口腔運動の増加は乳歯萌出前に自浄作用を高めます。乳歯未萌出の時期から口腔内に触れられることに慣れさせたり、安全に配慮しながら歯ブラシを持たせたり、歯ブラシの刺激に慣れさせ、将来の歯磨きに備えることが大切です。



幼児期における口腔ケア

幼児期は、乳児期に続く生後1年から学齢に達する6歳までの時期を指します。

この時期の口腔ケアは、保護者・家族の歯科保健に対する意識・価値観に大きく左右されることから、**保護者・家族への動機づけが極めて重要**です。

乳歯が生えたら保護者磨きの練習開始です。歯ブラシという異物に慣れさせながら、**歯磨きは気持ちよく、楽しい印象付け**の段階です。嫌がればまず止め、泣かせないように工夫をしましょう。タイミングは、1日のなかで本人の機嫌のよい時間を見計らって行うようにするといでしょう。この時期はまだ寝ている時間が長く、睡眠中は唾液の分泌量が減少し、う蝕が発生しやすい口腔環境にあります。哺乳瓶や母乳を含んだまま寝かせたり長時間過ごすと、いわゆる哺乳瓶う蝕（ボトルカリエス）の発生につながります。

生えだす乳歯は柔らかく、虫歯になりやすいので、乳歯が生え揃う3歳前後には虫歯のある子の割合が増えてきます。

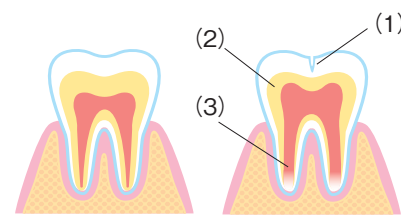


学童期における口腔ケア

学童期は歯の交換期であり、幼若永久歯のう蝕予防に注意が必要で、**発達年齢に応じた自立のためのブラッシング指導を行うことが大切です**。

学童前期では、本人は特定部位のみを磨いてすべての部位は磨けていないことが多いため**保護者の介助磨き**は必要です。

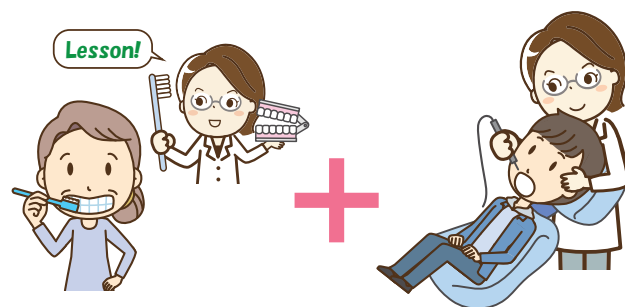
学童後期は口腔内の歯の形や歯列汚れのつき方などを具体的に指摘することによって、どのようにしたらよいかが判断できるようになります。きれい・汚い・気持ち良いや悪いに対して解決手段がとれ、**自己健康管理への働きかけ**をすることで歯や口の構造・役割を理解し、う蝕や歯周病を予防する方法を習得していきます。



- (1) エナメル質が成熟していないので薄く溝が深くて虫歯になりやすい
- (2) 象牙質が薄く外的刺激が伝わりやすい
- (3) 歯根が未完成で、虫歯が神経にまで進むと病変が歯周組織に急速に広がり、症状によっては歯根が未完成のままになることもある

予防歯科という考え方

虫歯や歯周病といった問題が生じてからの「治療」ではなく、そうならないための「予防」を大切にする考え方



歯科専門家の指導に基づくセルフケア

歯科医院におけるプロケア

予防歯科

喫煙がもたらすリスク！
タバコは歯周病の大きな要因！！

タバコが体に良くないことはよく知られていますが、**歯周病にとっても危険因子**です。タバコに含まれる有害物質のニコチンには強力な血管収縮作用があるため、**歯肉の血液の循環を阻害**するからです。さらに、ニコチンには出血を抑える作用

用があるので、歯肉が炎症を起こしていても自覚しにくく、**歯周病の重症化につながる恐れ**があります。タバコを吸わない人に比べると歯周病になる確率は5倍以上になるといわれています。

思春期における口腔ケア

思春期になると、一気に虫歯のある子が増えてきます。原因の一つとして、**成長に伴って分泌されるホルモンの影響で、歯周病の初期段階で歯肉炎**が起きやすくなることがあげられます。またクラブ活動や塾などで生活リズムが変化し、夜更かし、間食が虫歯や歯肉炎の増加を招いています。この時期の口腔内は、歯並びの状

態も虫歯や歯肉炎に影響を及ぼします。歯列不正では、口腔ケアに必須の歯ブラシだけでは磨き残しが生じる箇所があり、**歯間ブラシやフロスなどを用いることが有効**です。しかし、自己流では難しく、**歯科医院でTBI（歯磨き指導）**を受けることが望ましいです。



虫歯や歯周病は、治療も大切ですが「予防」も重要です。ご自身の歯を長く使い続けるためには、日々のセルフケアに加え、ご自身の年齢や状態に合わせたプロフェッショナルなケアも重要になります。

次号では、当院歯科が行っている具体的な取り組みについてご紹介いたします。適切な口腔ケアで、みんなで健やかな毎を送りましょう！



薬師山病院

薬師山セミナーを開催しました



8月23日、第18回薬師山セミナーをオンラインにて開催しました。薬師山セミナーは、地域の方や医療関係者を対象にホスピス緩和ケアについて理解を深めていただくことを目的に開催しており、今回は東京にある桜町病院ホスピス病棟緩和ケア医の三枝好幸先生に『痛みや苦しみを抱えている人に向き合おうとする人の心のあり方～最適な援助の道を歩むために～』をテーマにご講演いただきました。事例を交えながらケアリングマインドについて丁寧に解説いただき、参加者からは「患者様やご家族との信頼関係を築く姿勢を学んだ」「心温まる内容だった」といった感想が寄せられました。

講演の最後には、先生がオカリナを演奏。その音色は聴講者の心に深く響き、「魂のこもった演奏に涙した」という声も聞かれました。

これからも地域に根差したホスピス緩和ケアの啓発活動に取り組んでまいります。

なごみの里病院

医療・介護関係者研修で講演会を行いました



8月7日、伏見医師会館にて「在宅医療・介護連携推進事業 医療・介護関係者研修」が開催され、なごみの里病院の田中静吾院長が講演を行いました。会場には伏見区の医師、看護師ならびにケアマネジャーなど約20名が参加し、オンラインでも多数の方が聴講されました。

「神経難病患者の医療と介護」と題し、脳神経内科を専門とする立場から筋萎縮性側索硬化症(ALS)、パーキンソン病関連疾患など主要な神経難病を取り上げ、当院での症例を提示しながら、それぞれの病態や臨床症状について詳しく解説しました。

講演後には参加者から臨床現場で遭遇する問題点に関する質問を受け、疾患特有の症状に応じたより質の高い医療と介護について、地域の医療・介護関係者の方々と共に深く考える貴重な機会となりました。

当グループは、今後もこのような研修を通じて医療・介護の発展に寄与し、地域貢献に努めてまいります。



新生十全会グループからのお知らせ

新生十全会グループの各施設からお知らせをお届けします。
詳しい情報やご質問・ご相談については、各施設までお気軽にお問い合わせください。

なごみの里病院

京都東山老年サナトリウム

ネパール人特定技能「介護」スタッフが着任しました

8月13日、新生十全会グループ初となるネパール人スタッフ26名が着任し、京都東山老年サナトリウムに22名、なごみの里病院に4名が配属されました。

来日までの間、母国で日本の介護や文化、日本語を熱心に学んできた新しい仲間たちは、これから本格的に現場での経験を積み、介護福祉士国家資格の取得を目指していきます。着任時研修では、緊張しながらも真剣な眼差しで話を聞く姿が印象的でした。

当グループでは、フィリピン、ベトナム、インドネシアやミャンマーなど、様々な国籍のスタッフが活躍しています。互いの文化を尊重し、日本語での活発なコミュニケーションを通じて、共に成長できる環境を大切にしています。今回の新しい力によって各施設のサービスがさらに充実し、質の高いケアを提供できるように努めてまいります。



京都ならびがおか病院

禁煙外来を開始しました

京都ならびがおか病院では、8月1日より禁煙外来を開始しました。なかなかやめられない喫煙は「ニコチン依存症」という病気です。「何度も禁煙に失敗してしまう」「一人で禁煙するのは難しい」と感じている方を対象に、医師の専門的なサポートのもと、12週間で5回の通院による治療プログラムで禁煙を目指します。

一定の条件を満たせば保険適用で治療を受けられます。医師のアドバイスやサポートを受けることで、一人で禁煙するよりも高い成功率が期待できます。喫煙習慣を克服することは、より健やかな生活へとつながります。まずはお気軽にお問い合わせください。

診察日時 毎週 月・金曜日 9:30～12:00 (祝日・年末年始除く)

お問合せ 075-881-8044 (地域連携室)

☆ LINE によるご予約も可能です!

禁煙外来が保険適用となる条件

- ① スクリーニングテスト(TDS)でニコチン依存症(5点以上)と診断される
- ② 1日の喫煙本数×喫煙年数が200以上である(35歳未満は不要)
- ③ ただちに禁煙することを希望している
- ④ 禁煙治療を受けることを文書により同意している
- ⑤ 前回の保険診療による禁煙治療から1年以上経過している



なごみの里病院

京都ならびがおか病院

京都東山老年サナトリウム

公式LINEを開設しました

このたび医療法人新生十全会の各病院では、公式 LINE アカウントを開設いたしました。病院をご利用の皆様やご家族の皆様に、より便利で身近な情報をお届けします。

ご登録は、下記QRコードから簡単に行うことができます。「友だち追加」してご利用ください。この機会にご登録いただき、病院の情報を便利にお受け取りください。

なごみの里病院

病院の取り組みや最新情報、診療体制、面会に関するお知らせなどを中心に配信します。



京都ならびがおか病院

外来診療のご予約が可能です。メッセージを送るだけで、スムーズに予約手続きを進めることができます。



京都東山老年サナトリウム

病院からのお知らせ専用アカウントと、外来予約専用アカウントの2種類をご用意しています。用途に合わせてご登録ください。



お知らせ専用

外来予約専用



月が見守る、京都ならびがおか病院



満月が京都ならびがおか病院を優しく照らしていた。認知症や精神科に特化したこの病院は、夜も温かな光を放つ。

庭ではデイケアの利用者たちが植えた果物の苗木が、ゆっくりと成長している。

その苗木を見守るかのように、夜間巡回中の看護師がふと足を止め、未来に思いを馳せる。季節が移ろい、いつか実をつける日を患者さんたちと共に迎えたいと願う。

患者さん一人ひとりの笑顔を大切に、それぞれの人生や記憶に寄り添うことが、この病院の光の源だ。

満月は、遠く離れた家族の眼差しのように病院を包み込む。誰もが安心して眠りにつき、明日への希望を抱けるように。京都ならびがおか病院の夜は、今日も静かに、温もりに満ちて更けていく。

新生十全会グループ

医療法人 新生十全会

なごみの里病院

なごみの里病院介護医療院

京都市伏見区日野西風呂町5番地 ①
TEL. 075-572-0634

京都ならびがおか病院

☐ 京都市右京区認知症初期集中支援事業事務局

京都市右京区常盤古御所町2番地 ②
TEL. 075-881-2830

京都東山老年サナトリウム

京都東山老年サナトリウム介護医療院

京都市山科区日ノ岡夷谷町11番地 ③
TEL. 075-771-4196

介護老人保健施設

はしとふる東山

通所リハビリテーション

はしとふる東山

京都市山科区日ノ岡夷谷町11番地 ④
TEL. 075-771-4300

TEL. 075-771-2702

デイケアなごみの里

京都市伏見区日野西風呂町5番地 ①
TEL. 075-572-0660

サービス付き高齢者向け住宅

こもれびの家

- ☐ デイサービスセンター
☐ 定期巡回随時対応型訪問介護看護
☐ 居宅介護支援事業所

京都市伏見区日野西風呂町5番地 ⑤
TEL. 075-572-0343

TEL. 075-572-0554
TEL. 075-572-0559
TEL. 075-572-0551

サービス付き高齢者向け住宅

ひだまりの家 小野

- ☐ デイサービスセンター
☐ 定期巡回随時対応型訪問介護看護
☐ 居宅介護支援事業所

京都市山科区小野荘司町6番地1 ⑥
TEL. 075-575-2800

TEL. 075-575-2816
TEL. 075-575-2850
TEL. 075-575-2841

一般財団法人

薬師山病院

京都市北区大宮薬師山西町15番地 ⑦
TEL. 075-492-1230

訪問看護ステーション
なごみの里

京都市伏見区日野西風呂町5番地 ①
TEL. 075-572-0457

訪問看護ステーション
ならび

京都市右京区常盤古御所町2番地 ②
TEL. 075-881-3176

訪問看護ステーション
ほほえみ

京都市東山区渋谷通東大路東入2丁目
下馬町490番地マンションELLA1階 ⑧
TEL. 075-533-8210

訪問看護ステーション
よりそい

京都市山科区日ノ岡夷谷町11番地 ③
TEL. 075-754-5600

訪問リハビリテーション
なごみの里

京都市伏見区日野西風呂町5番地 ①
TEL. 080-7378-4693

ケアプランセンター
よりそい

京都市山科区日ノ岡夷谷町11番地 ③
TEL. 075-754-5700

